

海事産業説明会 2019 実施報告

大阪府立大学大学院 工学研究科航空宇宙海洋系専攻
海洋システム工学分野 柴原研究室 修士一年
芦田 峻

2019年11月30日(土)、大阪産業創造館にてKSSG-Jr.及びKFR-Jr.共催のもとで開催された海事産業説明会2019について、KSSG-Jr.大阪府立大学代表をつとめさせて頂いた芦田からご報告いたします。

本年度の海事産業説明会は、特別講演会、企業別説明会、懇親会の3部構成で開催し、大阪大学、大阪府立大学、神戸大学の学生、参加企業の社員、教員及び学会委員など、約170名が参加しました。

特別講演会(写真1)では、3名の講演者にご講演頂きました。株式会社MTIの安藤英幸様から「運航ノウハウと最新ITを融合するデジタルライゼーション」について、株式会社シップデータセンターの森谷明様から「データサイエンティストが活躍できる船舶IoTデータ利活用にかかる実践的取り組み」について、ジャパンマリンユナイテッド株式会社の太田垣由夫様から「IoTとGHG削減の取り組み…造船の視点から」というタイトルにてご講演頂きました。海事系の学生にとって今後の業界の動向を知る上で貴重な講演であり、企業の次の時代に向けた取り組みに触れることで、視野の広げることができる良い機会となりました。



写真1 特別講演会の様子(左上 安藤様、右上 森谷様、下 太田垣様)

企業別説明会（写真2）には、ABS、今治造船、大島造船所、海上・港湾・航空技術研究所（海上技術安全研究所）、川崎汽船、川崎重工業、関西設計、サノヤス造船、ジャパンマリンユナイテッド、商船三井、新来島どっく、ダイハツディーゼル、常石造船、中北製作所、名村造船所、日本海事協会、日本造船技術センター、日本造船工業会、日本郵船、古野電気、三井E&Sホールディングス（三井造船）、三井海洋開発、住友重機械マリンエンジニアリング、三菱重工業/三菱造船、ロイド船級協会【五十音順】の計25団体に御参加頂き、各個別ブースでは会社概要や業務内容、仕事のやりがいなどについてご説明頂きました。また、同時並行にて本年度初めて女性社員との座談会、VR体験、ポスター掲示を行いました。女性社員との座談会（写真3）では、女性社員の方にお集まり頂き、各企業でどのような働き方をされているのかについて女子学生とお話し頂きました。VR体験コーナー（写真4）では、日本造船工業会にご協力いただき造船所を空撮したVRの体験会を実施いたしました。ポスター掲示では、会場のブース数の制限により、ブースを設置頂けなかった企業向けにポスター掲示を実施いたしました。それぞれ限られた時間でしたが、参加学生は、海事産業を担っている企業がどのような仕事をしているのかを見て聞いて回り、自分達がどのような仕事に就きたいかという将来像を具体的に描くことができる良い機会となりました。



写真2 企業別説明会の様子



写真3 女性社員との座談会の様子



写真4 VR体験コーナーの様子

続けて開催された懇親会（写真5）では、学生と参加企業の社員が食事をしながら気軽な気持ちで歓談することができ、「大学のOBとして具体的なアドバイスを頂けた。」「仕事内容ややりがいでなく、辛いことも聞いて参考になった」などの感想が参加学生から寄せられました。本説明会全体を通して、参加学生たちは海事産業への理解と興味を深め、自分の進路や将来像を考えることのできる有意義な時間を過ごすことができました。



写真4 懇親会の様子

特別講演，企業別説明会，懇親会，いずれにおいても学生と参加企業の社員との間で活発な交流が行われ，盛会となりました。

最後になりましたが，企画・運営に多大なるご協力を頂きました教員・各研究室の学生・当日ご参加いただきました学生の皆様に改めて感謝申し上げます。

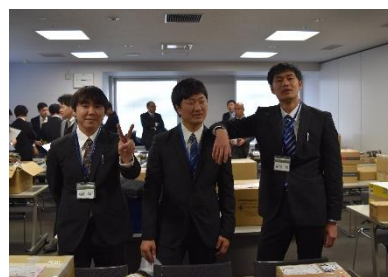
オフショット



前日準備にて
特に働いてくれた幹部ありがとう



企業受付にて
特に働いてくれた幹部ありがとう



スタッフ控え室での様子



学生受付での様子



懇親会での一幕



昨年卒業したOBとも
久しぶりにお話しました